



- 1. 例会最重点主義で、例会出席者の純増・出席率を高める。
2. 会員増強目標
3. 福島職業宣言文化
4. 青少年ショート交換事業実施への研究
5. 横断的な委員会ジョイントでの活動強化
6. ローターリ-賞への挑戦
7. ローターリ-財団への理解と活用
8. 米山記念奨学会への協力

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
ガバナー 石黒秀司
ガバナー補佐 佐久間弘行
会長 菅野浩司
幹事 斎藤孝裕

3月は水と衛生月間

2020-2021年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋

RI会長 ホルガー・クナーク 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433
ヘルツォークトゥム・ラウエンブルグ・マルンRC (ドイツ)

世界ローターアクト週間(3月13日を含む1週間)

通算

第23回 [3031] 例会報告 令和3年(2021)3月4日(木)

出席委員会報告

Table with 2 columns: Category and Value. Includes: 会員総数 39名, 出席会員 29名, 欠席会員 10名, 出席率 74.36%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

- 1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

- ◆開会点鐘 菅野浩司 会長
◆国歌 ◆ロータリーソング [奉仕の理想]
◆四つのテスト 西山友幸 職業奉仕委員長

【1月2月3月の奥様お誕生日】... おめでとうございます

1月27日 村上壽美様(裕司会員) 1月28日 畠ひで子様(隆章会員) 2月15日 小笠原香織様(尚史会員)
2月18日 佐藤恭子様(喜市郎会員) 2月21日 油井貴子様(明則会員) 3月6日 大内はる子様(勝行会員)

会員の誕生日 1月15日 島 隆章 会員 1月27日 小笠原尚史 会員 2月1日 斎藤 等 会員
2月7日 紺野容樹 会員 2月28日 中島定宏 会員 3月6日 阿部弥生 会員

lunch time

◆会長の時間

約2カ月ぶりの例会開催となりました。皆様お変わりなかったでしょうか? 2月13日には、大きな地震がありました。このたびの福島県沖地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。本日は、久しぶりの例会開催ということもあり、各種ご報告事項がございます。まず、理事会の報告ですが、年末チャリティー例会での募金の使い道について、今年度も飯坂小学校太鼓クラブへ決まり、2月4日に寄付をさせていただきました。1月に東邦銀行飯坂支店長の長谷部会員が異動により退会となり、1月29日に幹事と共にお見送りしてきました。代わって、東邦銀行飯坂支店の渡辺賢司新支店長様にご入会いただきましたので、皆さんで歓迎したいと思います。ご入会、誠にありがとうございます。今後の地区や第二分区の日程について、4月4日の地区大会は、オンラインでの開催が決定しました。YouTubeでの配信となるようです。また、4月11日には「元気の出る地区大会研修セミナー」が開催され、こちらはZoomとYouTubeによるハイブリッド開催となるようです。最後に、4月17日に予定されておりました県北第二分区のIMも中止が決定いたしました。代わりにこの日は県北第二分区の会長・幹事会の開催となりました。また、4月10日に予定していた次年度向けの次期幹事セミナーも今年度は開催しないということに決定いたしました。他については、各委員会報告や幹事報告にて、ご報告させていただきます。



ポール・ハリス・フェロー 証書 鈴木重忠会員
ポール・ハリス・フェローメダル
服部裕一会員(第3回)、千葉政行会員(第2回)、
二瓶 貢会員(第2回)、小笠原尚史会員(第2回)、
米山奨学生カウンセラーとして感謝状並びに記念品 佐藤喜市郎会員



【渡辺賢司 新会員(東邦銀行飯坂支店長)】改めまして、東邦銀行飯坂支店渡辺と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。定例の人事異動によりまして前任の長谷部支店長が転勤となり、私が東邦本店の審査部より着任して参りました。出身が桑折町ですので、皆様と休みの日も顔合わせることあるかと思いますが、今後とも宜しくお願いいたします。引き続き、会計の方を担当させていただきますので、ご指導のほど宜しくお願いいたします。

◆幹事報告 斎藤孝裕 幹事

- A. 月信 「ロータリーの友」 2, 3月号 「ガバナー月信」 2, 3月号 No.8, 9
B. 来信

- 1 国際ロータリー日本事務局より 「3月のロータリーレポートのお知らせ」 1ドル 106円(現行104円) 「2021-22年度RIテーマ 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
2 ローターリ-米山記念奨学会より 「米山記念奨学生カウンセラーとしての感謝状並びに記念品」 佐藤喜市郎 会員
3 ガバナー 石黒秀司 氏より 「2020-21年度地区大会登録中止について」
4 ガバナーエレクト 志賀利彦 氏より 「会長エレクト研修セミナー(PETS)開催の案内」 とき 3月13日(土) 13:00~(オンライン開催)
5 県北第二分区ガバナー 佐久間弘行 氏より 「県北第二分区IM中止のお知らせと会長・幹事会の案内」 とき 4月17日(土) 12:00~ ところ ウェディングエルティ
6 2019-20年度ガバナー 芳賀 裕 氏より 「2019-20年度地区要覧」
7 福島中央ロータリークラブより 「県北第一分区・第二分区合同新会員オリエンテーション報告書」
8 福島ロータリークラブより 「創立70周年記念式典及び祝賀会開催変更について」 とき 3月27日(土) 記念式典 14:00~ ところ ウェディングエルティ

◆スマイリングBOX 中野哲郎 委員長 【合計90s】

島 隆章会員 10s 永らく例会場使えなくて申し訳ありませんでした。3月からは正常な形に戻れると思います。
菅野 浩司会員 5s 渡辺会員の入会を祝して! 本日は紺野容樹会員のスピーチ楽しみにしております。
佐藤喜市郎会員 5s ひさしぶりの例会うれしいです。東邦の渡辺支店長をお迎えして 妻の誕生日にお花をいただいて
千葉 政行会員 5s ・ふくしまゆうにのせて頂きました。 ・渡辺会員の入会を祝して。 ・紺野会員のスピーチ楽しみに来ました。
吾妻 一夫会員 5s 容樹さんスピーチたのしみにしています。 みなさん、お元気だったですか。

- 石川 邦俊 5 s 紺野会員のスピーチたのしみをしています。 渡辺支店長の入会を祝って
- 生田 正志 5 s 容樹さんのスピーチたのしみです。 今年もみな様、よろしくお願いします。
- 大内 勝行 5 s こんにちは、3カ月ぶりの顔合わせ楽しみに。 今日、紺野さんのスピーチ楽しみに。
- 西山 友幸 5 s 3月から再会おめでとうございます。 紺野さん、スピーチ宜しくお願いします。
- 紺野 容樹 5 s 例会再開を祝して 今日スピーチ、大変さんちようして。 温かい目で見てください。
- 鈴木 牧子 5 s 紺野容樹さんのスピーチ楽しみにしています。
- 西條 博之 5 s 紺野会員のスピーチたのしみをしています。
- 油井 明則 5 s 紺野さんのスピーチ楽しみにしています。 妻への誕生日の花束ありがとうございます。
- 藤原 孝裕 3 s 改めてよろしくお願いします。 渡辺支店長の入会を祝って 紺野容樹会員、スピーチありがとうございます。
- 小笠原 尚史 3 s ポール・ハリス・フェロー (第3回)メダルをいただいて
- 中野 哲郎 3 s 妻に誕生日のお花ありがとうございます
- 藤村 裕司 3 s ・渡辺東邦支店長の入会を祝して ・紺野容樹会員のスピーチ楽しみにしています。
- 渡辺 達也 3 s 例会再開と渡辺会員の入会を祝して 紺野容樹会員のスピーチ楽しみにしています。
- 秋葉 一彦 3 s 紺野会員のスピーチ楽しみにしております。
- 渡辺 賢司 3 s 久々の例会楽しみにしております。 今日はヨウちゃんのスピーチ楽しみです。
- 3 s 渡辺会員の入会を祝して 紺野会員のスピーチ楽しみにしています。
- 3 s 今年も宜しくお願い致します。 紺野会員のスピーチ楽しみにしています。
- 3 s 東邦銀行飯坂支店に着任しました。 よろしくお願ひいたします。

◆会員スピーチ

紺野容樹 会員



本日のスピーチを仰せつかりました丸中白十株式会社常務取締役の紺野容樹です。今スマイリングボックスの報告を聞いて、皆様の大きな期待に応えられるかどうかわかりませんが、精一杯頑張らせていただきます。来週の松崎会員がスピーチを楽にできるように、“露払い”のつもりで拙いスピーチですが、頑張りますので最後までお付き合い願ひたいと思います。

皆さん、私の事を知っていらっしやると思いますが、軽く自己紹介をさせていただきます。昭和47年(1972年)2月7日生まれ、飯坂町の小笠原産婦人科で生まれました。小笠原会員のお父様に upbringing いただき、現在49歳になります。飯坂小学校、大島中学校、学法福島高校を卒業し、大学の後、平成9年に丸中白十に入社しまして、現在に至っております。今回のスピーチにあたり、うちの会社が扱っている白土は、全国的にも非常に珍しく、これを商売としてやっている事業所は、うちと北海道と九州くらいにしかない珍しい物なので、4年前の新会員スピーチの内容にプラスしてお話をさせていただきます。

まず、いつ頃に白十鉱山ができたか、以前、東北大学の教授に調べていただいたところ、今から700万年から4000万年前の火山活動により、火山灰が降り注ぎ、この東北地方が収まるような5、6個の大きな湖に火山灰が降って、沈殿堆積した物と言われています。その湖に降った火山灰が水に沈降していくうちに、水の浄化作用によって不純物が取り除かれ、粒度によって沈降速度が違いますから、非常に細かいガラス質部分だけが堆積して、それが露出した所が今採掘している場所となっております。とても古い時代の噴火活動による火山灰は、現在、噴火活動が続いている鹿児島島の桜島などの火山灰とは比べ物にならないくらい、うちの山にある火山灰白土は古い物で、また、水によって浄化された非常に純度の高いガラス質の堆積物となっております。

では、いつ頃から白土が使われ始めて、用途がどのように変化していったのかお話しさせていただきます。中野の辺りでは、明治の末頃から白土を採掘し、それを麦とか米の精麦精米のつき粉、研磨材ですが、その用途として関東以北に出荷が始まりました。私のご先祖様は、今の八景の辺りで、水車を使った米つきをする商売を営んでいましたが、水害により今の会社の販路所に引越しをし、そこで白土業を始めたようです。その頃は、地区の人たちが、それぞれ採取して、個人個人で販売する商売をしていたようです。その後、明治の終わり頃から、山主数名と一緒に協同組合組織を作って、機械を導入し、動力用の電線を引きまして、会社の屋号、丸に中のマークを作りブランド化をし、規格を統一しました。その後、大正8年に山主をもって株主とするとして、中野白土株式会社として法人化しております。昭和13年には、精麦精米に白土の使用が禁止となり、うちの先代のご先祖様が、白土の研磨力をいかした研磨剤クレンザーですが、そういった方向に事業展開を図っていきました。その後、第二次世界大戦が勃発し、昭和16年から20年の終戦頃までは、戦時下の労働力の不足、生産資材の統制等によって、生産体制を縮小、また、その後は工場倉庫が軍事工場として摂取されたので、開店休業状態になってしまったそうです。また、戦後は預金封鎖と農地解放等によって、戦後の事業再開はだいぶ苦労したと聞いております。戦後の昭和25年頃から、生活する上で衛生志向が高まり、クレンザーの一大繁忙期がやってきます。うちの方でも生産体制の増強を図り、最盛期には120名ほどおりました。しかし、昭和40年代後半以降、下火になっていきます。その頃の出荷形態は、カマスという物に詰めていました。カマスとは、藪むしろを畳んで袋状にして白土を詰めて、上を縛って俵にして出荷するのですが、その頃が大体カマス一つ50キロ、それを伊達駅から貨物列車で、出荷しておりました。その頃だと、一日30台ほど、1台1トン積み、午前午後、荷馬車を伊達駅まで運び出荷していたそうです。十綱橋が鋼アーチ橋になった事が、うちの会社にとって非常に大きな転換期になりました。重い物を運ぶので、橋が鉄橋化された事で伊達まで運べるようになり、伊達まで運べば、関東の方まで貨物列車で出荷できますので、うちの会社を立ち上げようとまとまり、会社ができ上がったそうです。そのカマスには、丸に中のブランドマークを付けて出荷していました。お得意様から中野白土ではなく丸中だ、丸中の白土だと言われていましたので、昭和31年に会社名を丸中白土に変更いたしました。昭和40年代後半からクレンザーが下火になってきた要因というのが、合成洗剤が発達してきたのと、フライパンや鍋がテフロン加工となり、焦げ付かない加工になった事によって、それには絶対に研磨剤を使えませんでした。クレンザーが落ち込んでしまいました。それでも、くじけてもいられないので、私の父が色々調べたところ、「シラスパルーン」という物があると、それは何なのだろうと調べましたら、VSI(火山珪酸塩工業)研究会があると知り、火山性ガラス質材料工業会の方に入会して、平成に入った頃に「シラスパルーン」を作っているメーカーさんに、うちで営業をかけたらいきそうということになり、採用していただきました。それから10年ぐらい、研究などを頑張りまして、平成11年に発泡機を作り、うちで発泡する事になりました。白土はガラスの細かい粒なので、その中に構造水という水分が含まれており、その白土を瞬間的に1000℃くらいに熱を上げると、周りのガラスが溶けて、中の水分が膨張し、ガラスの球体となります。それが今現在だと、建築資材の外壁や建物の原料とか、紙粘土、接着剤、義肢義足の材料として使われています。一番に求められているのが軽量化です。断熱性、保温性のアップのために建材関係に使われています。今現在、白土として出荷している分と「シラスパルーン」として出荷している分の比率は3対7、ほぼほぼ7割以上、「シラスパルーン」を出荷しています。それだけクレンザーの市場がありませんし、世の中が便利になっていると考えられます。

結びになりますが、こうやって、色々事業先を変えながら頑張ってきた中が便利になっていきました。おかげ様で、一昨年100周年を迎えましたが、しかしながら、ここ吉川屋さんは天保12年1842年創業、今年180周年を迎えられています。まだまだかかいませんが、主となる原料は100年前から変わっておらず、先人が白土の機能性を信じ、新しい可能性を見出し、新しい物にチャレンジしてきた事を見習いまして、また、吉川屋さんのように180年200年と続けていきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。用途につきましては、まだまだ色々あると思いますので、皆さんのご意見等を教えていただければ幸いです。では、これをもちましてスピーチの義務を果たした事とさせていただきます、降板したいと思います。今夜はゆっくりお酒を飲ませていただきます。ありがとうございました。